

2021 年度北里大学薬友会定期総会資料

【資料内容】

1. 開催の辞
2. 議長団の選出
3. 会長 挨拶
4. 議 案
 - 1) 2020 年度事業報告 P.1～4
 - 2) 2020 年度決算報告 P.5～7
 - 3) 2020 年度会計監査報告 P. 8
 - 4) 2021 年度事業計画案 P.9～12
 - 5) 2021 年度予算案 P.13～14
 - 6) 2021 年度薬友会役員・代議員等交代の件 P.15～19
5. その他
6. 閉会の辞

【添付資料】

- 北里大学薬友会規約 P.20～23
北里大学薬友会選挙管理委員会運営規定 P.24

日 時：2021 年 5 月 22 日(土)オンライン総会
13:30～15:00

オンライン総会：会議システム Zoom 使用

・各報告に関するコメントは、黒枠内に記載致しました。

【議案1】2020年度北里大学薬友会事業報告

1. 同期会・懇親会の開催

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、中止となった。

2. ホームカミング日の開催

11月22日に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、例年実施していた同期会、懇親会、ホームカミング日、薬友会白金会は全て中止となった。

3. 会報の発行

第78号 2021年3月発行 部数：14,500

2020年8月発行の予定であった会報は、コロナ禍により原稿の依頼・収集・編集作業等を期日通りに実施することが困難であったため、発行を延期した。

4. 同期会への援助（通信費）

0件

5. 薬友会情報センターの運営

- ① 会員データの更新：随時更新
- ② DMラベルの打ち出し：1件

6. 生涯学習セミナー(薬学部主催・薬友会共催生涯学習セミナー)

実施できず。

生涯学習セミナーもコロナ禍により、2019年後期第2回セミナー(2020年3月7日)から中止しており、2021年度は1回も実施できなかった。

7. ホームページの維持管理

- 1) 今年度も定期総会(紙上総会)案内・報告、懇親会・生涯学習セミナー等の中止案内等を適宜掲載し、会員各位への情報提供に務める行うと共に、ホームページの維持管理を実施した。
- 2) 同期会活性化のために「同期会開催ガイドライン」の掲載、会員限定の「会員専用ページ」内に同期会出席状況の把握や当該同期会会員のみが同期会写真等を閲覧できる

システムの構築・バージョンアップを行った。

- 3) インターネットを介した受付返信メール「フォームメーカー」を導入し、会員からの意見投稿や会員情報の変更の連絡、生涯学習セミナー・同期会等の参加受付等に有効に活用され、効率的な事務局業務が実施されている。
- 4) ベンダーに依頼しなくても薬友会事務局員の判断で情報掲載ができる「お知らせ」枠を活用し、生涯学習セミナー中止等、重要情報の迅速な伝達を実施している。

8. 薬友会奨学金制度の実施

2017年の定期総会にて承認頂いた本件は、薬友会が本学薬学部(法人・北里研究所)に寄付する形式とし、「北里大学薬友会給付奨学金規定」に則り、薬学部に給付候補者の募集・選定を依頼した。毎年、採択された学生(準会員)10名に各々10万円を給付している。今年度は新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い、感染拡大の影響を受け経済的に困窮している準会員に対し、経済的理由により修学を断念することのないよう、薬友会は大学側の依頼に従い別途100万円を追加したが、薬友会奨学金候補の選定前に国などの公的機関や大学側からの支援が比較的行き届き、実際の給付は当初予算100万円のみで、追加100万円の給付は発生しなかった。別途用意した100万円については、来年度もコロナ禍の影響により経済的に困窮する準会員が想定されることから、次年度当該奨学金給付財源の一部として学部予算に計上して頂くこととした。

9. 白金祭に対する援助

第41回北里大学白金祭(10月24～25日)は中止されたため、援助は行っていない。

10. 準会員との交流

白金祭中止のため実施せず。

準会員(学生)の交流として、毎年9月に白金祭実行委員会から白金祭に関する概要を聞き、薬友会理事がアドバイスする場を設けていたが、コロナ禍で白金祭が中止となり交流は実施しなかった。

11. 薬友会奨励賞授与

2021年3月22日(月)

受賞者：西方 大貴、石原 朋実、本多 将貴、有隅 健太

副賞：記念トロフィー + 名刺入れ

卒業祝賀会は新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため中止された。4名の受賞者には賞状及び副賞を郵送した。

12. 中長期事業計画の検討

今年度はコロナ禍の影響で各班の活動は低調であったが、昨年度から継続となっていた以下の課題について検討を行った。

A 班(岡田副会長)：薬友会関連・理事会関連

1) 会費納入に関する検討

会費振込方法の多様化(5年分一括納金等)、オンラインバンクの活用、他同期会の会費振込方法を調査。

2) 理事会運営の検討

理事会と常任理事会の役割分担の明確化、各理事の薬友会業務分担について検討。

3) 薬友会への関心を喚起する方策

ホームカミングデイのような親睦会開催の可否について検討。

4) 薬友会組織運営に伴う内規等作成の検討

薬友会会員数が 15,000 名超となったこと、来年度から全学同窓会役員(副会長・監査)を薬友会から選出しなければならない等の背景があり、現行の副会長 2 名では薬友会業務遂行が難しくなることから薬友会規約にある副会長 2 名を複数(4 名程度、女性会員の登用も考慮)に改定することを骨子とし、内規の見直し・整備とともに継続検討することとした。

(改定素案)

薬友会規約 第三章 役員 第 7 条 本会には次の役員を置く。

会長 1 名 副会長 2 名 ⇒ 複数名(4 名程度、人数を限定し、提案予定)

B 班(三浦班長)：研修・生涯教育関連

1) 大学の生涯学習委員会でオンラインセミナー開催について検討されており、本日の総会後にトライアルとして講演が予定されている。セミナーのオンライン化は地方在住会員が生涯教育の機会を得る場にもなるため、トライアルの結果をみて今後の対応を検討する。

2) 生涯学習セミナー「テーマ」の検討、薬友会費納入セミナー参加会員に対する特典の提供、セミナー参加費改定の検討については、生涯学習委員会の動向を注視して今後も検討していく。

C 班(長光班長/氏原班長)：会報・ホームページ関連

1) 2020 年 8 月発行予定の会報第 78 号は、コロナ禍の影響で発行を本年 3 月に延期した。

- 2) 会報に会員から投稿頂いた記事、大学内の動向、薬友会の活動報告等を掲載し、内容の充実に努めた。
- 3) ホームページ(HP)に同期会活性化のため「同期会開催ガイドライン」の掲載、会員限定の「会員専用ページ」内に同期会出席状況の把握や当該同期会会員のみが同期会写真等を閲覧できるシステムの構築・バージョンアップを行った。

D班(池本班長)：同期会・懇親会関連

2020年11月に予定していたホームカミングデイ・同期会、及び2020年秋に予定していた薬友会白金会は、コロナ禍の影響で中止となった。

13. 理事会開催

- 第1回：2020年 4月17日(金) ⇒ 紙上会議
- 第2回：2020年 7月31日(金) ※ 第2回～第5回はWeb会議
- 第3回：2020年10月23日(金)
- 第4回：2020年12月18日(金)
- 第5回：2021年 3月 5日(金)

14. 常任理事会開催

なし

15. その他

【議案 2】 2020 年度北里大学薬友会決算報告書

2020 年度収支報告書(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

〔収入の部〕 (単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増・減 (△)
前期繰越金	2,236,884	2,236,884	0
還元金 ¹⁾	7,456,000	7,456,000	0
年会費 ²⁾	2,800,000	3,105,246	305,246
薬学部生涯学習業務受託料	3,000,000	3,000,000	0
生涯学習セミナー受講料 ³⁾	2,400,000	0	△2,400,000
懇親会参加費 ⁴⁾	400,000	0	△400,000
雑収入 ⁵⁾	10,000	4,487	△5,513
合 計	18,302,884	15,802,617	2,500,267

1)還元金：2019 年度全学同窓会費納入者 282 名(2018 年度 276 名)

2)年会費：2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 25 日薬友会費納入者 1,112 名(2019 年度 1,007 名)

3)生涯学習セミナー受講料：コロナ禍のため 2020 年度のセミナー開催はなかった。(2019 年度 1,188 名)

4)懇親会参加費：コロナ禍のため HCD・同期会は開催されなかった。

5)雑収入：預金利子、DM ラベル代等

〔支出の部〕 (単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増・減 (△)
総会開催費	1,100,000	404,945	△695,055
懇親会費	1,300,000	68,040	△1,231,960
事務局費	800,000	950,129	150,129
会議費	500,000	319,840	△180,160
会報発行費	4,000,000	3,251,568	△748,432
薬学部生涯学習業務費	5,400,000	3,320,450	△2,079,550
ホームページ維持管理費	700,000	447,436	△252,564
人件費	2,400,000	2,400,000	0
慶弔費	100,000	7,810	△92,190
同期会援助費	200,000	0	△200,000
白金祭援助費	140,000	0	△140,000
薬友会奨励賞費	150,000	129,146	△20,854
奨学金制度費	1,000,000	2,000,000	1,000,000
予備費	512,884	0	△512,884
小 計	18,302,884	13,299,364	△5,003,520
〔次期繰越金〕		2,503,253	2,503,253
合 計	18,302,884	15,802,617	2,500,267

〔財産目録〕

2021年3月31日現在

科 目	金 額
〔定期預金〕	
定期預金(UFJ)	17,550,000
定額預金(郵貯)	7,000,103
小 計	24,550,103
〔普通預金〕	
普通預金(みずほ) ¹⁾	900,026
普通預金 I(UFJ)	3,254,403
普通預金 II(UFJ) ²⁾	500,000
郵便貯金	252,295
小 計	4,906,724
振替口座 ³⁾	304,880
現 金	67,318
小 計	372,198
合 計	29,829,025

1) 次期繰越積立金(2015年度：50万円、2016年度：40万円)

2) 薬学部生涯学習業務用

3) 2021年度(2021/3/26～3/31)薬友会々費(郵貯分108名分)

「収入の部」

- ・ 前期繰越金は、2019 年度からの繰越金である。
 - ・ 還元金は、全学同窓会から前年度の全学同窓会費納入者数及び会報発行郵送料補助によって算定・給付されるが、2019 年度は 2018 年度全学同窓会費納入者 276 名に対し、2020 度は 2019 年度の納入者が 282 名と若干多かったため、前年より僅かに増額となっている。
 - ・ 年会費は、2019 年度 1,007 名の納入(約 297 万円)に対し 2020 年度 1,112 名(約 311 万円)で、約 14 万円の増額となっている。
 - ・ 生涯学習セミナー受講料及び懇親会参加費の決算額ゼロは、コロナ禍のためセミナーの中止及び懇親会の開催がなかったためによる。
 - ・ 雑収入は、主として預金利子、同期会開催等に用いる会員住所を印字した DM ラベル代である。
- 全体としてコロナ禍の影響で、決算額は当初の予算額より約 250 万円の減であった。**

「支出の部」

今年度はコロナ禍の影響で、総会・懇親会・生涯学習セミナー・同期会・白金祭等が軒並み中止となったため、それらに関連する科目の支出が激減した。

- ・ 総会開催費は、紙上総会案内・総会資料の印刷・送付、審議結果の送付等、通信費(郵送)の支出が主である。
- ・ 懇親会費は、HCD・同期会中止の案内(郵送費)である。
- ・ 事務局費は、理事会をリモート会議に移行するための機材の購入(スピーカー、TV モニター、タブレット、Web 用カメラ、プロジェクター等約 47 万円)やコピー機リース料、消耗品費等で、全体で当初予算を 15 万ほど超過した。
- ・ 会議費は、理事会をリモート会議化したことにより交通費が削減され、約 18 万円の減少となった。
- ・ 会報発行費は、2020 年夏号(8 月発行)が発刊延期となったため 1 回のみ発行となった。支出は 2021 年 3 月の発行費が主で約 75 万円の減少となった。
- ・ 生涯学習業務費は、セミナー開催に伴う費用発生はなく、主として派遣社員の人件費の支出である。
- ・ ホームページ維持管理費は、業者への維持管理委託料、サーバー・フォームラー使用料で、今年度はシステム構築費の発生はなかった。
- ・ 同期会援助費、白金祭援助費は、コロナ禍のため開催がなく支出はゼロであった。
- ・ 薬友会奨励賞費は、大学から推薦を受けた卒業生 4 名に対する賞状・記念トロフィー・副賞(名刺入れ)の費用で、今年はコロナ禍のため卒業祝賀会が中止されたため、郵送した。
- ・ 奨学金制度は、当初予算 100 万円の他に、今年度はコロナ禍による経済的困窮準会員(学生)の増加が予想され大学側の要望もあって 100 万円を追加したが、結果的には追加分の受給学生は発生しなかった。追加した 100 万円については、来年度もコロナ禍の影響により経済的に困窮する準会員が想定されることから次年度当該奨学金給付財源の一部として学部予算に計上して頂くこととした。


全体として、「収入の部」は 15,802,617 円、「支出の部」は 13,299,364 円で、次期繰越金は 2,503,253 円となった


【議案 3】 2020 年度北里大学薬友会監査報告書

2020 年度北里大学薬友会決算報告書を監査した結果、その正確かつ妥当なることを認める。

2021 年 4 月 9 日

北里大学 薬友会 監 事

青井 廣志 

沼崎 洋 

【議案 4】 2021 年度北里大学薬友会事業計画（案）

1. 懇親会関連の開催・援助

今年度も[卒業生の出会いの場の創出]をテーマに掲げ、同期会、研究室同窓会、クラブ活動の OB/OG 会の開催を積極的に呼び掛け援助していく。また、継続的に実施されている地方での同窓会活動について引続きリサーチし、それらの地域薬友会支部化を働き掛け・援助する。

2. ホームカミングデイ(HCD)・同期会の開催

昨年(2020 年)度はコロナ禍のため、11 月に予定していた HCD・卒後同期会が中止となった。ホームカミングデイは、本薬学部の理解者・支援者である会員(卒業生)の旧交を温める場として重要なイベントであり、また、薬学部と薬友会の共同主催であることから、規模を拡大し薬学部にも相応の人的・経費的負担を依頼することとした。

【第 4 回ホームカミングデイ(HCD)概要】

今年(2021 年)度は昨年度の計画案を再吟味して、以下のように企画・実施する。

開催日程:2022 年 3 月 20 日(日) イベント 14 時～16 時、同期会 16 時～18 時

対象者:本学部卒後 10 年(平成 23 年)、20 年(平成 13 年)、30 年(平成 3 年)、40 年(昭和 56 年)、50 年(昭和 46 年)3 月卒業の会員及びご家族の方

会場:白金キャンパス 大村記念ホール・アリーナ(体育館)・学生食堂 他

イベント(計画中):オープンラボ、薬学部の現状報告、北里柴三郎に関する講演会 他

懇親会:卒後各年度同期会を体育館で同時開催(人数多数の場合は学生食堂も利用)

広報活動:薬友会報(No.79、80)、薬友会ホームページ掲載、対象者に案内ハガキ送付、各年代のキーパーソン(代議員等)を選出し周知徹底を図る。

経費:薬友会予算、薬学部負担金、懇親会参加者負担金にて実施。

3. 会報の発行

① 第 79 号 2021 年 8 月 部数: 2,500 部(会費納入者にのみ送付)

② 第 80 号 2022 年 3 月 部数: 14,500 部(全会員に送付)

(第 63 号(2013 年 3 月発行)以降の会報は薬友会ホームページに掲載中)

4. 同期会への援助

通信費(切手・はがき代)の援助、地方会員の同窓会支部・同期会の開催支援。

5. 薬友会情報センターの運営

- ① 会員データのメンテナンス(住所、姓名の変更等)
- ① DMラベルの打ち出し

6. 生涯学習セミナーの実施(薬学部主催・薬友会共催生涯学習セミナー)

【前期：オンラインセミナー】

日時：2021年5月22日(土) 15:15～16:15(60分)

演題：「イベルメクチンの真実について(仮)」

講師：花木 秀明先生(医学博士、北里大学大村智記念研究所 感染制御研究センター センター長)

【夏期】

オリンピック開催など見通しが不透明なため中止。

【中期】

第1回テーマ「循環器疾患治療の最前線」 2021年9月以降のいずれかの土曜日

講義1：「薬剤師が解説する高血圧治療ガイドラインと降圧薬」

講師：小林 由布子先生(北里大学北里研究所病院 薬剤部)

講義2：「かくれ心不全とこげつき心不全～最悪の心臓病を防ぐ、診る、癒す」

講師：猪又 孝元先生(北里大学北里研究所病院 循環器内科 教授)

第2回テーマ「薬剤師が知っておきたいアレルギー疾患の治療と患者支援」

講義1：「アトピー性皮膚炎の治療方法と治療薬」 2021年9月以降のいずれかの土曜日

講師：笠井 弘子先生(北里大学北里研究所病院 皮膚科 部長)

講義2：「小児アレルギー疾患における薬剤師の関わり ～

小児アレルギーエデュケーターとして役立つ薬剤師を目指して ～」

講師：櫻井 理恵子先生(北里大学メディカルセンター 薬剤部)

第3回：テーマ・講師・日程：未定

【後期】

テーマ・講師・日程：未定

本年度の生涯学習セミナーは、3月に開催された生涯学習委員会にて、前期についてはセミナーのオンライン導入による恒常的なライブラリー化や遠隔地在住者への配信を目的として、定期総会終了後にオンラインで開催することとなった。夏期については、オリンピック開催など見通しが不透明なため中止することとした。中期の開催形態(集合/オンライン)については、社会情勢を鑑み適宜判断することとした。

なお、中期第3回、後期については、後日、生涯学習委員会にて検討することとなっている。

7. ホームページの維持管理

定期総会、懇親会、生涯学習セミナー等の案内・受付・報告や既刊薬友会報、各種行事の写真等を適宜掲載し、会員への情報提供を行う。また、生涯学習セミナー等の講演動画を収録する動画ライブラリーの構築、会員管理システム申請書のデジタル化や閲覧・検索しやすいホームページの改変等を検討し、併せてホームページの維持管理に務める。

8. 薬友会奨学金制度の実施

2018年から実施された奨学金制度について、引続き実施する。

9. 白金祭に対する援助

第41回北里大学白金祭

日 時：2021年10月23日(土)～24日(日)

場 所：北里大学白金キャンパス

10. 準会員との交流

2021年7月及び9月

11. 薬友会奨励賞授与

2021年度北里大学薬学部卒業祝賀会(2022年3月23日(水)予定)にて授与。

12. 中長期事業計画の検討

昨年度の中長期事業計画課題は、コロナ禍の影響で十分な活動ができなかったため検討すべき課題が残っており、今年度も引続き以下の課題について継続検討することとした。

A班(喜来班長)：薬友会組織・理事会関連

- 1) 薬友会会費納入に関する検討
- 2) 薬友会理事会運営に関する検討
- 3) 薬友会への関心を喚起する方策の検討
- 4) 薬友会組織運営に伴う規約・内規等の見直し

(改定素案)

薬友会規約 第三章 役員 第7条 本会には次の役員を置く。

会長 1名 副会長 2名 ⇒ 複数名 (4名程度、人数を確定し、提案予定)

B班(三浦班長)：研修・生涯教育関連

- 1) 生涯学習セミナー「テーマ」の検討

- 2) オンラインセミナーの導入と地方在住会員に対する生涯教育の場の提供を検討
- 3) 薬友会費納入会員に対する特典提供の検討
- 4) セミナー参加費改定の検討

C 班(長光班長) : 会報・ホームページ関連

- 1) 薬友会報の発行及び内容の充実化
- 2) 生涯学習セミナー等の講演動画を収録する動画ライブラリーの構築
- 3) ホームページの新規システムの導入、閲覧・検索しやすいシステムの構築

D 班(池本班長) : 同期会・懇親会関連

- 1) 第4回ホームカミングデイの開催(2022年3月20日)
- 2) 薬学部・薬友会共同主催による同期会の開催(2022年3月20日)
対象者：卒後10年(平成23年)、20年(平成13年)、30年(平成3年)、40年(昭和56年)、50年(昭和46年)3月卒業生
- 3) 「薬友会白金会」懇親会の開催(2021年秋)
※ 1)及び2)の詳細はP.9を参照のこと。

13. その他

【議案 5】 2021 年度北里大学薬友会予算（案）

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

〔収入の部〕

(単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
前期繰越金	2,503,253	
還元金	7,263,000	2020 年度全学同窓会費納入者 286 名
年会費	2,800,000	参考：2020 年度薬友会費納入者 1,112 名
薬学部生涯学習業務受託料	3,000,000	
生涯学習セミナー受講料	1,500,000	参考：2019 年度受講者 1,188 名
懇親会参加者負担金	400,000	卒後 10・20・30・40・50 年目同期会 等
雑収入	10,000	預金利子、DM ラベル代
合 計	17,476,253	

〔支出の部〕

(単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
総会開催費	1,200,000	2021 年 5 月 22 日(土)13:30～
懇親会費	1,300,000	卒後 10・20・30・40・50 年目同期会 等
事務局費	800,000	
会議費	500,000	理事会・常任理事会、事業計画活動会議等
会報発行費	4,100,000	第 79 号(2021 年 8 月)、第 80 号(2022 年 3 月)
薬学部生涯学習業務費	4,500,000	生涯学習セミナー運営費用
ホームページ維持管理費	600,000	システム構築、ホームページ使用料、メンテナンス費等
人件費	2,400,000	
慶弔費	100,000	
同期会援助費	100,000	通信費補助、地方支部設立・同期会援助
白金祭援助費	150,000	白金祭(2021 年 10 月 23～24 日予定)
薬友会奨励賞費	150,000	卒業祝賀会(2022 年 3 月 23 日予定)
奨学金制度費	1,000,000	在校生への薬友会給付奨学金
予備費	576,253	
合 計	17,476,253	

【収入の部】

- ・ 前期繰越金は、前年(2020年)度からの繰越金である。
- ・ 還元金は、全学同窓会からの補助で前年度の全学同窓会費納入者数及び会報発行郵送料補助で算定・給付される。2019年度の全学同窓会費納入者は286名と前年度(282名)とほぼ同数だが、例年は年2回の会報発行が今年度は1回だったために会報発行郵送料補助が減額され、昨年度(745万円)より約19万円の減となった。
- ・ 生涯学習セミナー受講料は、今年度のセミナー実施計画に基づき中期(9月)以降5回の実施と仮定し、5回の参加募集予定人数の半数750人(2,000円/人)として設定した。
- ・ 懇親会参加者負担金は、卒後10/20/30/40/50年目同期会(2022年3月20日)参加者を200名(2,000円/名)として設定した。

2021年度予算案の収入は17,476,253円となり、この財源のもとに事業活動を行うこととなる。

【支出の部】

新型コロナウイルス感染収束の目途が立たず、各科目の予算額設定にその影響を反映することは難しいため、2019年度実績及び今年度事業計画案等を勘案して計上した。

- ・ 総会開催費は、今年度はオンライン総会の形態で開催となったが、その費用として総会案内・報告書の発送費、オンライン会議出席者への謝礼/日当としてのQUOカード購入費等を勘案し設定した。
- ・ 懇親会費は、今年度のHCD・同期会、薬友会白金会の実施内容が昨年度とほぼ同一なため、昨年と同額に設定した。
- ・ 会報発行費は、年2回(8月、3月)の発行と郵送料の高騰を考慮し、昨年度予算より10万円多く設定した。
- ・ 生涯学習業務費は、2019年度(9回開催)の実績を参考に、今年度計画(中期以降5回開催)の運営費と派遣社員人件費を算出し設定した。
- ・ 奨学金制度費は、今年度の100万円と昨年度に別途支出した100万円(未使用、次年度当該奨学金給付財源の一部として学部予算に計上依頼)の計200万円で、コロナ禍の影響等により経済的に困窮する準会員(学生)に給付することとした。

【議案 6】 2021 年度北里大学全学同窓会及び薬友会役員

今年度(2021 年)は全学同窓会及び薬友会役員の改選年に当たるため、薬友会選挙管理委員会運営規程(本資料に添付)第 2 条に基づき、改選前年度(2020 年度)の総会にて選挙管理委員長及び委員を選出することになっていた。しかし、コロナ禍の影響で紙上総会となったため、今回に限り、選挙管理委員会の任務を薬友会事務局が代行することを昨年の紙上総会で議案 6 として審議頂き承認された。

薬友会事務局は、昨年の 8 月に薬友会役員及び代議員に対し 9 月 15 日を締切日として次期「薬友会役員」及び「北里大学同窓会代議員」の立候補・推薦の依頼を実施した。その結果は、全学同窓会代議員の立候補 1 名、推薦 1 名及び薬友会理事の推薦 2 名、辞退 4 名であった。

また、全学同窓会から薬友会に対し全学同窓会の副会長 1 名、監事 1 名の推薦依頼(各学部同窓会の持回り)があった。

これらの状況を踏まえ第 4 回(2020 年 12 月 18 日開催)及び第 5 回(2021 年 3 月 5 日開催)の理事会にて協議し、P.16 に示す「2021 年度全学同窓会及び薬友会役員一覧(理事会推薦案)」を決定した。

2021 年度北里大学全学同窓会及び薬友会役員(理事会推薦案)

【全学同窓会】敬称略

副会長(1) 池本 尚(19PT)

監 事(1) 根岸 春夫(6PT)

理 事(4) 成松 由紹(3PT)、厚田幸一郎(11PT)、岡田 年以(14PP)、喜来 望(36PP)

代議員 鹿兒島正豊(1PP)、西山 道久(2PT)、二村 典行(6PT)、藤井 則明(9PT)、

(17) 吉山 友二(12PT)、堀口 雅巳(12PT)、笹嶋 政昭(14PP)、相良 眞一(14PT)、

松田 佳和(15PP)、森田 豊(15PT)、鈴木 秀人(16PP)、蒲谷 浩司(17PP)、

中森 俊宏(18PT)、氏原 淳(19PP)、関根 正恵(23PP)、長光 亨(24PT)、

長尾 剛司(26PT)

(..... : 新任)

北里研究所評議員(1) 成松 由紹(3PT)

【薬友会】敬称略 (26名)

会 長(1) 成松 由紹(3PT)

副会長(2) 岡田 年以(14PP)、関根 正恵(23PP)

理 事 富野 絹雄(1PT)、伊藤 毅(2PT)、根岸 春夫(6PT)、厚田幸一郎(11PT)、

(21) 吉山 友二(12PT)、堀口 雅巳(12PT) 相良 眞一(14PT)、森田 豊(15PT)、

小平 久正(16PP)、氏原 淳(19PP)、有田 悦子(19PP)、池本 尚(19PT)、

澤井 敏樹(21PT)、三浦 輝久(22P)、長光 亨(24PT)、長尾 剛司(26PT)、

川上 美好(29PP)、山本 大介(33PT)、関根麻理子(34PP)、喜来 望(36PP)、

春日井公美(37PP)

(..... : 新任)

監 事(2) 青井 広志(5PP)、沼崎 洋(9PT)

顧 問(4) 鹿兒島 正豊(1PP)、松山 重雄(1PP)、針谷 義弘(1PP)、水谷 努(3PT)

新代議員の選出

新代議員：2021年3月卒業(敬称略)

53PP(薬学科)

石原 朋実(いしはら ともみ)

櫛田 優花(くしだ ゆか)

西方 大貴(にしかた だいき)

山崎 千佳(やまざき ちか)

12PL(生命創薬科学科)

工藤 春伸(くどう はるのぶ)

2021年度北里大学薬友会代議員一覧

(薬学科(PP) 敬称略)

代議員 大谷元光・矢澤勝彦(1PP)	河野光男・伊藤芳之(2PP)
堂東邦宏・砂金信義(3PP)	西川 均・高橋 進(4PP)
高橋 豊・後村 猛(5PP)	斉藤太郎・洞ヶ瀬栄子(6PP)
木村 明・江守利博(7PP)	久保木輝雄・大西龍也(8PP)
栢森裕三・清水 澄(9PP)	武部雅人・南田東彦(10PP)
久米 誠・平野由紀子(11PP)	秋山 博・宮下精一郎(12PP)
清原寛章・深町伸子(13PP)	田端大祐・笹嶋政昭(14PP)
松田佳和・丸山 剛(15PP)	鈴木秀人・中村匡宏(16PP)
蒲谷浩司・田野良夫(17PP)	上岡健人・波多野紀子(18PP)
町田 充・藤極範子(19PP)	田中久美子・田中 陽(20PP)
遠藤政彦・杉浦久仁子(21PP)	佐藤幸子・晴被直子(22PP)
井上朋子・高橋良絵(23PP)	井上智之・奈良場純子(24PP)
宮沢伸介・丸山純一(25PP)	武田典子・津端由佳里(26PP)
角 大悟・寒河江珠代(27PP)	古川尊久・山崎由紀子(28PP)
生駒 徹・茂出木耕一(29PP)	鈴木邦生・吉田康一郎(30PP)
橋口宏司・芳村峰花(31PP)	大野典子・清水目 梢(32PP)
高橋 亮・谷山和弘(33PP)	八木晃子・松澤弘志(34PP)
小林彦登・萬羽薫美子(35PP)	早崎真弘・佐野美紗子(36PP)
鈴木利幸・木村夏樹(37PP)	有川慎葉・高橋光夫(38PP)
中野貴之・柚木麻姫(39PP)	松本真澄・井本千尋(40PP)
関谷路子・餅田智行(41PP)	安澤直幸・山本啓介(42PP)
大谷和真・山崎 柚(44PP)	坪田留央依・細井智弘(44PP)
相原未希・佐川智則(45PP)	橋本健士郎・船渡聖太(45PP)
森野亜希・岸川 瞳(46PP)	西垣哲太・山田翔太(46PP)
飯野舞子・小玉智香(47PP)	豊間恵里子・山名里穂(47PP)
梅原ありさ・川村舞雪(48PP)	高橋祐里香・星 安里紗(48PP)
柿崎佑斗・佐々木貴央(49PP)	馬場 優樹・李 大葵(49PP)
青山亮太・梅本沙英(50PP)	時澤秀明・矢野真輝(50PP)
伊木祥子・坂根宏明(51PP)	比佐祐介・村山晃大(51PP)
伊藤大智・角倉弘太(52PP)	永野風鳥霞・舩越美緒(52PP)
石原朋実・櫛田優花(53PP)	西方太貴・山崎千佳(53PP)

(.....: 新任)

(製薬学科(PT)、薬科学科・生命創薬科学科(PL) 敬称略)

毛利隆明・大沢 彰(1PT)	西山道久・坂本康夫(2PT)
武田収功・吉澤芳夫(3PT)	倉澤嘉久・村瀬義之(4PT)
宮田義久・岩崎裕二(5PT)	二村典行・高橋 勇(6PT)
池田 了・三田正之(7PT)	入江英治・青野雄三(8PT)
藤井 則明・高柳 博(9PT)	坂田 修・小堺ひとみ(10PT)
松原 肇・加藤崇人(11PT)	源川良一・星野隆一(12PT)
大河原均・岩瀬一彦(13PT)	岡村信吾・塙 真也(14PT)
新井 隆・ <u>松本啓一</u> (15PT)	阿部章夫・鈴木智美(16PT)
小瀧裕道・関根澄江(17PT)	中森俊宏・八谷恵美子(18PT)
今井庸介・長友 恵(19PT)	伊藤 靖・久保田理恵(20PT)
倉茂 了・小林敏明(21PT)	井手上圭一・片平 優(22PT)
杉木 伸・奈良場博昭(23PT)	遅澤 篤・阪柳正隆(24PT)
渡邊洋子・古籟崇紀(25PT)	池田和子・金子正美(26PT)
中島啓行・市川奈緒子(27PT)	柳原壮一郎・大島崇弘(28PT)
門脇正昌・重松朝子(29PT)	浅沼 聡・本郷守正(30PT)
亀井梨生・八木原浩子(31PT)	岸本亜希子・高石 勝(32PT)
三浦健志・宮本幸恵(33PT)	吉田泰宏・平井景子(34PT)
土田健二・陳 妍希(35PT)	福田岳夫・丸本かおり(36PT)
勅使川原智史・吉野真通(37PT)	黒田大祐・古関義隆(38PT)
齊田 瞬・大畠健二(39PT)	松永麻理・山本善也(40PT)
和田絢子・駒田沙織(41PT)	(..... : 新任)

佐藤大史(1PL)	中嶋 龍(2PL)
牧谷佳苗(3PL)	伊達 茜(4PL)
峯田浩司(5PL)	小山朋子(6PL)
池田 隼人(7PL)	小此木闘也(8PL)
大瀬 尚希(9PL)	植松まりな(10PL)
中原 茜(11PL)	<u>工藤 春伸</u> (12PL)
	(..... : 新任)

北里大学薬友会規約

第一章 総 則

第1条(名称) 本会は北里大学同窓会薬学部会であり、北里大学薬友会と称する。

第2条(目的) 本会は会員相互の親睦をはかり、併せて文化・教養の向上に資し、以って北里大学薬学部の発展に寄与することを目的とする。

第3条 本会はその目的を達成するために次の事業を行なう。

1. 会員相互の交流および親睦。
2. 会報の発行。
3. 講演会・講習会等の開催。
4. 準会員への支援。
5. その他、必要と認められる事業。

第4条 本会は事務局を東京都港区白金5丁目9番1号北里大学薬学部内に置く。

第二章 会 員

第5条 本会は次の会員で組織する。

1. 正会員 A会員 北里大学薬学部卒業生。
 B会員 入会を希望する北里大学大学院薬学研究科修了者。
2. 準会員 北里大学薬学部学生。
3. 特別会員 (イ) 北里大学薬学部現教職員。
 (ロ) 理事会で推薦した北里大学薬学部旧教職員。
4. 名誉会員 本会および学部の発展に寄与した者で理事会で推薦し、総会で承認された者。
5. 賛助会員 本会の主旨に賛成し理事会で承認した者。

第6条 本会は名誉会長および顧問を置くことができる。

- 2 名誉会長および顧問は、理事会で推薦し、総会で承認する。

第三章 役員

第7条 本会には次の役員を置く。

会長 1名 副会長 2名
理事 30名以内(常任理事若干名を含む)
監事 2名

第8条 会長は本会を代表し、会務を総べ理事会の議長となる。

- 2 副会長は会長を助け、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事は理事会を組織し会の運営にあたり、常任理事は常任理事会を組織して事業の執行にあたる。
- 4 監事は会計および事業の監査を行なう。

第9条 役員を選出は次の方法による。

1. 役員は正会員より選出する。
2. 会長・副会長は理事会で推薦し総会で選任する。
3. 理事は正会員の推薦による者、ならびに理事会で推薦した者を総会で選任する。
4. 常任理事は理事会で互選する。
5. 監事は総会で選任する。

第10条 役員任期は3年とし再任することができる。

第11条 本会に職員を置くことができる。

第四章 会計

第12条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第13条 正会員および賛助会員は会費を納めるものとする。その金額および納入方法については別に定める。

第五章 会議

第14条 会議は定期総会・臨時総会・理事会および常任理事会とする。

- 2 定期総会は毎年5月中に開催し、次の事項を審議決定する。
 1. 役員の選任。
 2. 前年度の事業報告。
 3. 前年度の収支決算の承認。
 4. 当年度の事業計画。
 5. 当年度の予算。
 6. その他。
- 3 臨時総会と理事会、常任理事会は必要に応じて会長が招集する。
但し、役員または代議員の3分の1以上から要求があった場合は、会長は速やかに臨時総会を招集しなければならない。

第15条 総会の構成および運営は次の如くとする。

1. 総会は役員および代議員を以って構成する。
但し、会員は出席して意見を述べることができる。
2. 代議員は各科各期の正会員の人数を考慮して人数を理事会で決定し、各科各期で推薦し、総会で選任する。代議員の任期は3年とする。
3. 総会の開催は役員および代議員の3分の1以上の出席を必要とする。
4. 総会の議長団は構成員より選出する。
5. 総会の議決は出席役員および代議員の過半数による。
但し、規約の改正は別章に定められた方法によって行なわれる。
6. 役員および代議員が総会に出席できないときは同科、同期所属会員に代理出席を委任するか、議長に白紙委任することができる。
7. 特に緊急を要するときは役員および代議員の書面審議を以って総会に代えることができる。

第16条 理事会は会長・副会長・理事・監事を以って構成し、常任理事会は会長・副会長・常任理事を以って構成する。

- 2 理事会および常任理事会の開催はその構成員の3分の1以上の出席を必要とする。
- 3 理事会に出席できない理事は他の理事にその権限を委任することができる。
- 4 理事会および常任理事会の議決は出席者の過半数による。

第17条 理事会は次の事項を決定する。

1. 総会の議案に関する事項。
2. 本会の運営上必要な細則制定に関する事項。
3. その他会務運営上必要な事項。

第 18 条 常任理事会は会務執行上必要な事項につき議決する。

第六章 支 部

第 19 条 本会は理事会の議決を経て支部を置くことができる。

第七章 雑 則

第 20 条 本会には選挙管理委員会を置くことができる。

第八章 改 正

第 21 条 規約の改正は理事会の過半数の賛成を得てこれを発議し、総会の 3 分の 2 以上の賛成を以ってなされる。

附 則 本規約は昭和 40 年 1 月 1 日より施行する。

昭和 46 年 4 月 1 日改正

昭和 55 年 5 月 20 日改正

昭和 55 年 10 月 26 日改正

昭和 60 年 12 月 4 日改正

平成 24 年 5 月 20 日改正

北里大学薬友会選挙管理委員会運営規程

本規定は、北里大学薬友会(以下 本会と称する)規約第 20 条に基づくものである。

第1条 選挙管理委員会は、選挙管理委員によって組織され、本会が行なう次の選挙の管理運営を行なう。

- イ. 本会の役員の改選・補充に関するもの。
- ロ. 本会の代議員の改選・補充に関するもの。
- ハ. 本会から北里大学同窓会役員への推薦に関するもの。

2 本会から北里大学同窓会代議員への推薦に関するもの。

但し、当分の間はロ. に関する選挙については、各期・各科代議員に委託して行なうものとする。

第2条 選挙管理委員の選出は、改選前年度の総会において、出席役員・代議員のなかから選出する。

2 選挙管理委員会の委員長は委員の互選により選出する。

第3条 選挙管理委員の任期は、選出時より当該年度の選挙が全て完了した時点までとする。但し、選挙管理委員会の委員長はその経過を選挙終了後の総会において報告するものとする。

第4条 選挙管理委員は当該選挙の選挙権と共に被選挙権も有する。

第5条 選挙管理委員の定員は 5 名とする。

但し、選出時において他に 5 名を順位を付して選出し、選挙管理委員が被選挙人となった場合は順次交代するものとし、任期は前任者の残任期間とする。

附 則 本規程は昭和 60 年 12 月 4 日より施行する。

昭和 61 年 6 月 13 日改正